

AF以外アブレーション(4日間)を受けられる()さんへ

月日(日時) / 経過(病日等) / 治療前日 / 治療当日(治療前) / 治療当日(治療後) / 1日目 / 退院日					
達成目標	◇精神的準備ができています	◇合併症の症状・所見がない ◇心不全の症状がない ◇穿刺部に血腫等の問題がない ◇腎機能に問題がない ◇不整脈がない ◇心タンポナーデの症状がない ◇意識障害がない			【退院・転院基準】 ◇合併症の症状・所見がない
	◇身体的準備ができています				
治療・薬剤 (点滴・内服)		医師の指示により本日中止になる薬があります * 中止になる薬 (朝・昼・夕)			
処置	足からカテーテルの管を入れるため、 両股の毛を剃って頂きます	点滴をはじめます 検査着に着替えます 当日から開始する飲み薬があります	検査で問題なければ点滴の針を抜きます 傷の状態が良ければ糸を外します		
検査	レントゲン・12誘導心電図・採血・尿・便の検査があります		心電図モニターを装着します	採血・レントゲン・12誘導心電図の検査を行います	はずします
活動・安静度	入院中の安静度は医師から指示がです (病室内・病棟内・院内歩行)	看護師とカテーテル検査室に (車いす・ストレッチャー)で行きます	お部屋に戻ったらベッド上で安静にしてください (安静については別紙で説明を行います) 医師の診察後、出血・腫れ等なければ動けるようになります (安静解除の時間が消灯後の場合、翌朝までの安静になります) 安静時間が終了したら治療前の安静度に戻りますが、 トイレ以外はできるだけベッドでお過ごしください 最初に動く時はふらつきに注意して動いてください	入院時の指示に戻ります (病室内・病棟内・院内歩行)	制限はありませんが、激しい運動は避けましょう
安全	スリッパではなく、運動靴の使用をお勧めします ナースコール、ベッド柵を設置します	点滴をしているため気を付けて動いてください			
食事	昼食からご飯がです	朝食は食べられません または 昼食はたべられません 当日朝・昼の食事は、パン等の軽食がです お水又はお茶は飲まれてもかまいません	動けるようになったら食事ができます 静脈麻酔が効いているため水分をとる際は 看護師に確認してください 安静中は動けないため看護師がお手伝いします ナースコールで呼んでください	通常通りに食事ができます	制限はありませんが、塩分を控えた食事を心がけてください
清潔	医師から指示がです (体拭き・シャワー浴・入浴)	洗面・ひげ剃り(男性)を行ってください ヘアピン、指輪、義歯、時計、眼鏡ははずしてください	治療当日・翌日は、シャワー浴・入浴できません	体拭きをします	シャワー浴・入浴ができるようになります
排泄	制限はありません	尿道バルーンカテーテルを挿入します	動けるようになったら、尿管を抜きます		
患者様及びご家族への説明 生活指導 服薬指導	担当医が入院治療計画の説明を行います 看護師が病棟設備・治療について説明を行います 薬剤師の面談があります 何かわからないことがあれば、 いつでもお尋ねください		痛み、胸の違和感等の症状がある場合は、 遠慮せずナースコールを押してください 医師が治療結果の説明をします	必要時、栄養士より栄養指導があります	退院前に薬剤師より退院処方についての説明があります ★刺した場所に貼っているテープは剥がしてください ★退院後、針を刺したところが腫れたり、痛みが強くなったり、出血してきた場合はご連絡ください 平日:循環器外来 0942-31-7628 時間外・土日祭日:東11階病棟 0942-31-7742

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

久米大学病院 心臓血管内科 東棟11階病棟
2025年1月改訂